

2022年度 CSR活動計画の実施結果

ISO26000中核主題	取り組みテーマ	2022年度目標	評価	
組織のガバナンス	CSRマネジメント	ステークホルダーの要請に応えるサステナビリティ活動計画の策定と実施	A	
		ESG視点を重視したサステナビリティ情報の開示	A	
		ABJマテリアリティの再設定	A	
	コンプライアンス	MMグループの機密管理体制への準拠	— (**参照)	
		贈収賄防止に関する規則等の整備	A	
		コンプライアンス意識の向上	A	
	リスクマネジメント	リスクマネジメント	リスクマネジメントシステムの強化 ・重要リスクの評価・特定・対応策策定と定期的な進捗モニタリング ・重要マテリアリティと連携した活動展開	A
			感染症対策の強化	A
			火災対策の強化	A
			BCP訓練の実施（地震災害）	A
			安否確認システムの安定運用	A
			サイバーセキュリティ対策強化	A
			IT-BCP訓練の実施	A
情報セキュリティ意識の向上			A	
人権	社員とのかかわり	障害者が働ける職域の開拓	A	
		障害者法定雇用率の達成	A	
		人間尊重に向けた社内体制の整備	A	
労働慣行	労働安全衛生	安全衛生意識の向上	C	
		感染症対策の徹底による、安心して働ける職場環境の提供	A	
	社員とのかかわり	社員の働きがいに関する経過把握調査指摘の弱点改善	A	
		ワークスタイルイノベーション推進	A	
環境	環境保全	ISO14001の認証維持と、ABJマテリアリティを考慮した活動目標のSDGs項目への適切な置き換え。	A	
		MM中期環境計画への参画とグループ共通事項への取組	A	
	製品・サービスを通じた社会への貢献	完成品の省エネ・省スペース・高精度・高機能に寄与する半導体製品の開発・提供	A	
		クリーンブースト技術の普及による環境ビジネスの推進を通じた社会貢献	A	
		ISO45001認証維持と認証範囲拡張(営業所)	— (*参照)	
公正な事業慣行	取引先とのかかわり	顧客要求のCSR定期調査の継続実施	A	
		調達関連のコンプライアンス遵守に向けた社内教育の継続実施	A	
消費者課題	お客様とのかかわり	顧客/社会ニーズにマッチした商品の開発	A	
		自動車産業の国際的品質マネジメントシステム規格(IATF16949)の認証維持	A	
		製品安全・製造物責任に関わる事故ゼロの継続	A	
		顧客満足度の監視	A	
コミュニティ参画及び発展	地域社会とのかかわり	地域活性化に関するイベント協賛	A	
		地域スポーツの振興支援	A	
		地域清掃活動	A	
		地域への事業PRの展開(工場見学を含む)	A	
		事業所周辺地域の学生に対する就業体験機会の提供	A	

* 上記評価については、コロナ禍の影響によるものです。

** 期中における目標変更は、グループ連結対応計画の見直しを行い次年度実施することとしました。

A:達成率80%以上~100%

B:達成率60%以上~80%未満

C:達成率60%未満

—:期中において目標変更